機能ID	中項目	機能名称	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考	適合基準日
0360177	6.3 入金・消込処理	日計/月計表作成	収入金更正等内訳（財務会計）：指定した期間（処理日）別に地方自治法施行規則（昭和22年内務省令第29号）第15条別表（現年滞繰別科目別）の「どこの項目から」「どこの項目へ」収入金を移したか、本税（料）、延滞金ごとに、金額と件数の情報が得られること。 ＜項目の移動＞ ・科目及び現年滞繰の収入金誤りを修正（金額の訂正） ・違う科目等へ収入した場合の修正（科目・年度の修正） ・ある「科目・現年滞繰」から別の「科目・現年滞繰」へ充当（科目別・年度別の収入金振り替え） ・歳入から還付（科目別・年度別の収入金の支出） ・歳出から還付（科目別・年度別の収入金の支出） ・歳入還付しようとしたが、還付できず収入金を戻入（科目別・年度別の収入金の支出） ・歳出からある「科目・現年滞繰」へ充当	実装必須機能			令和8年4月1日
0360178	6.4 口座振替処理	口座情報管理	宛名、対象科目毎に、口座情報、納付方法（全期前納/期別）、メモを管理できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360179	6.4 口座振替処理	口座情報管理	口座情報区分（登録/変更/停止/廃止）のそれぞれの事由を管理できること。未来日で口座情報を変更することができること。廃止口座の管理ができること。履歴を管理できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360180	6.4 口座振替処理	口座情報管理	名義人カナ氏名については、全銀協フォーマットの文字制限に対応すること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360181	6.4 口座振替処理	口座情報管理	登録の際、登録履歴より参照作成ができること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360182	6.4 口座振替処理	口座情報管理	口座情報を管理できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360183	6.4 口座振替処理	口座情報管理	複数の科目で使用される口座がある場合、一括で登録・修正ができること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360185	6.4 口座振替処理	口座情報管理	口座情報から口座振替を行っている対象者抽出ができること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360186	6.4 口座振替処理	口座情報管理	口座振替可能な金融機関情報を管理できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360187	6.4 口座振替処理	口座情報管理	口座情報管理において、停止期間を管理できること。	実装必須機能	※本要件については、団体の人口規模や組織体制に応じて機能の実装状況にかなりの差異があること等を勘案し、当分の間、【標準オプション機能】へと緩和して位置付ける。ただし、当該取扱いは、あくまで標準準拠システムへの移行期における過渡的なものと整理しており、今後、標準準拠システムの開発・導入状況や地方団体の意見等を踏まえながら、解消を図っていく予定である。		令和8年4月1日
0360188	6.4 口座振替処理	口座情報管理	口座情報のうち名義人氏名等で口座を指定し、誰のどの科目が振替対象となっているか確認できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360189	6.4 口座振替処理	口座情報管理	宛名番号・科目・納付義務者を指定し、どの口座で振替対象になっているか確認できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360190	6.4 口座振替処理	口座情報管理	固定資産の所有者変更、持分割合変更等の対象者を抽出できること。	実装必須機能	・税務業務の収納を管理する場合は必須 ・固定資産税については、相続人代表者に口座振替の手続きを依頼するために抽出できることが必要なため定義している。		令和8年4月1日
0360191	6.4 口座振替処理	支払方法管理	支払方法について、保護者からの申請に基づいて登録・変更できること。	実装必須機能	・子ども・子育て支援業務の収納を管理する場合は必須		令和8年4月1日